

大田区自立支援協議会 第2回相談支援部会要旨

文責：大窪委員、事務局一部修正

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 第2回相談支援部会				
(2) 開催日時	令和2年9月16日(水) 9:30~12:00				
(3) 開催場所	障がい者総合サポートセンター5階 多目的室				
(4) 出席した委員、事務局等	委 員 <敬称略>				
	神作 彩子	伊藤 朋春	鈴木 啓太	古怒田 幸子	井岡 幸子
	石川 洋平	大窪 恒	笠井 紋子	関屋 慶子	田中 隆博
	田中 裕子	野崎 陽一郎	中田 雅孝	中田 雅孝	吉田 昭子
	オブザーバー：後藤 憲治、小川 幹夫、七尾 尚之、友成 久、高柳 茂泰、馬場 聡子、溝尾 弘子、大野 千恵				
	事務局：要 理恵子、須藤 成政、矢島 千恵、柳田 実希、堀内 蘭				
欠席者：小島 愛斗、茂野 俊哉					
(5) 内容・要旨	<p>1 連絡確認事項</p> <p>(1) 運営会議の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 施策推進会議について第1回、2回ともに書面会議を実施した。第3回はオンラインを活用しながら対面を含め実施する予定。 ● 本会委員の宇田尻委員が、視覚障害者福祉協会会長に就任された。 ● 大田区主催のオンライン会議は、cisco webex（会議ソフト）を使用する予定であり、現在準備中。 ● 各専門部会の動向について確認し、相談支援部会としては、個別支援会議の実施から地域課題の抽出・解決策の検討と、区内相談支援体制の検証を実施していく。 ● 地域生活支援部会より、新型コロナウイルスの状況下において各部会横断的なワーキンググループを立上げ、情報共有を行いたい。といった意見があがった。 ● 本会は、令和2年10月27日(火)を予定し、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、傍聴席は設けず本会委員のみ出席する。 <p>2 本日の検討課題</p> <p>(1) 大田区相談支援体制の検証について</p> <p>基幹相談支援センター（大田区立障がい者総合サポートセンター）より、「大田区の相談支援体制と大田区立障がい者総合サポートセンターの業務実績」の報告を受け、障害者相談支援事業の実施状況の確認や意見交換を実施した。</p> <p>1) Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険関係では、8050（90～40 含）問題について、メインで関わる支援者は誰なのか。また、「80」の支援者から、子どもの 				

相談がくることもある。親の高齢化や相談場所の拡大（地域包括支援センター含）など今後の課題と思われる。

2) B グループ

- ・ 新型コロナウイルスの影響（家族会開催会場が感染拡大防止のため利用停止・業績不振による会社都合退職など）があった。
- ・ 精神障害のある方で、親子が共依存関係となり一時的に分離が検討されたケースがあった。

3) C グループ

- ・ 社会福祉協議会への基本相談も、新型コロナウイルスの影響が増加している。
- ・ 基本相談について関わり続けるケースが多くある。電話相談の中で日々の話の裏にある本当に困っていることが見えてくる。ただ、ルールを決め時間を区切り対応することも運営の中で大事。
- ・ 特定相談と地域福祉課への相談との役割分担（境目）に少々戸惑いがあるが、困難ケースに対して官民共同で動いたり、相談に合わせるのは、連携しやすい。

4) D グループ

- ・ 「基本相談はどこまで相談を行うのか？」いつも悩んでいる。
- ・ 当事者・家族として、どこに相談すれば良いか。何回も同じ質問をしてしまうことで、疲れてしまう。
- ・ サービスに繋がらないケースもあるため、基本相談が何をやるものなのか、明確な基準がある良い。
- ・ 事業所が柔軟に対応できる反面、委託事業でない場合はボランティアとなり良い支援をしたくても報酬につながらない。

5) E グループ

- ・ 地域福祉課にも「障害をもっているかわからないが…」と言った相談が増えてきている。
- ・ 新しい生活様式の中で、障がいに対する考え方の変化がある。
- ・ 児童の場合、まずどこに相談をすればよいのか悩む。
- ・ 高齢の場合、地域包括支援センターに相談をした方がよいのか、対応してもらえるのか不安がある。

(2) ワーキンググループについて

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点を含む情勢の状況により、実施回数の変動が予想されるが、相談支援部会としてワーキンググループを立上げ「介護支援専門員と相談支援専門員の役割比較」の整理をテーマとし実施する予定である。

次回日程

令和2年11月4日（水）9時30分～12時00分
障がい者総合サポートセンター 5階 多目的室

